（社）日本地理学会理事会主催 公開シンポジウム

復旧から復興へ

― 岩手・宮城内陸地震と地域を考える ―

報告者

鈴木康弘（名古屋大）
岩手・宮城内陸地震と活断層
― 想定外地震の衝撃

八木浩司（山形大）
山地の直下型地震に伴う斜面災害

中林一樹（首都大）
山間地域の被災と復興への地域づくり

碓井照子（奈良大）
岩手・宮城内陸地震におけるGISの活用

荒砥沢地すべり災害現場空中写真
CTO20083-C6-970（国土地理院撮影）
（財）日本地図センター（TEL 029-851-6657）で購入できます。

マスコミ関係者からの報告も予定

報告終了後、報告者と宮城県栗原市長・佐藤 勇氏による意見交換・質疑応答

コーディネイター

戸所　隆（高崎経済大・日本地理学会理事 企画専門委員長）

日時：2008年10月5日（日）　午後1時 ～ 4時

会場：岩手大学

〒020-8550　盛岡市上田3-18-34

2008年度 日本地理学会秋季学術大会
第1会場

入場無料・一般市民の来聴歓迎

問い合わせ先
社団法人 日本地理学会（事務局）
〒113-0032　東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル内
TEL 03 - 3815 - 1912